



# 門真四中だより

## 「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和4(2022)年10月5日

第38号

編集・発行：校長 上甲 尚

### テスト直しはしましたか？



今週は中間テストの答案が返却されてきたと思います。出来はどうでしたか？思ったよりも結果は良かったですか？それとも悪かったですか？どうしても点数にばかり目が行きがちだと思いますが、大切なことは間違った問題、解けなかった問題をそのままにしておくのではなく、一つでも多くできる（解ける）ようにやり直し、先生の説明をしっかりと聞き、時には友達に教えてもら

いながら、自分の力を高めていく努力を積み重ねることです。そうすることでこれからの成長につながります。向上心を持つことが大切です。このままでいいと思ったら、進歩はありません。

元メジャーリーガーのイチローさんの言葉を紹介します。

○結果が出ないとき、どういう自分でいられるか。決してあきらめない姿勢が何かを生み出すきっかけをつくる

○しっかりと準備もしていないのに、目標を語る資格はない



話は変わります。3日（月）、プロ野球東京ヤクルトスワローズの村上宗隆選手（22）が56号のホームランを放ち、シーズンの日本選手最多記録を58年ぶりに塗り替えました。それも最終試合の最終打席で新記録となるホームランを打つという劇的な達成となりました。さらに打率、打点でもトップとなり、

史上最年少での「三冠王」を獲得するという偉業を達成しました。まさに記録づくめのシーズンとなりました。

村上選手のすごいところは、去年も39本のホームランを放って本塁打王を獲得したにも関わらず、今年さらに高みをめざして打撃フォームを改良し、バットも変え、練習方法も変えたということです。決して現状に満足することなく、打撃コーチも感心するぐらい練習熱心で、探究心、向上心が強いそうです。高校時代の監督さんは、「自分のためではなく、キャプテンとして常にチームのためにプレーしていた」「チームメイト、後輩思いだった」、小、中学校時代の恩師は「ここまで伸びるとは...。相当努力したのでしょう」とおっしゃっています。プレー（素質）だけでなく、人間性も素晴らしいと、周囲の誰もが口をそろえて言っています。

**あきらめずに挑戦し続けよう！ 自分の将来のために...。頑張れ、四中生！**

### 関西フィルハーモニー管弦楽団による演奏会 3年生



3年生は3日（月）の午後、関西フィルハーモニー管弦楽団による中学生対象の演奏会を鑑賞しました。バスでルミエールホールまで送迎してもらいました。関西フィルハーモニー管弦楽団は門真市と「ホームタウンパートナー協定」を結び、ルミエールホールを練習拠点としています。今回の鑑賞会は、文化庁が優れた芸術鑑賞をとおして、幅広い体験の場を中学生

に提供するために企画してくれたものです。三中、はすはな中の生徒も一緒に鑑賞しました。

本格的なオーケストラの演奏を生で鑑賞するのは初めての人が多かったと思いますが、どうでしたか？たくさんの曲をアレンジして演奏していただきましたが、知っている曲はありましたか？プロの迫力ある、雄大な演奏に触れて、何か感じるものがあったと思います。特に吹奏楽部の人たちは触発されたのではないですか？一流の芸術、文化に触れる体験は、心を豊かにしてくれます。いい経験になりましたね。

### 10月に入りました



時の経つのは早いもので、もう10月に入りました。学校は4月が年度のスタートなので、1年のちょうど折り返し地点、後半戦に入りました。季節も秋がグッと深まり、過ごしやすくなる時期です。人は、気温20℃ぐらいが一番活動しやすいと言われています。「芸術の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「学びの秋」「食欲の秋」など、秋にまつわる言葉はたくさんあります。時間を大切に、いろいろなことに積極的にチャレンジして、自分を高めていきましょう。

今月の末には、「文化的行事」もあります。コロナ禍のため、本来の文化祭とは違った形式での発表、取り組みになりますが、仲間と協力して一つのものをつくり上げていくプロセスを大切にしましょう。1年生はジャンル別の発表、2・3年生は合唱を発表します。今から楽しみにしていますので、自分のベストを尽くしてください。

専門委員会、生徒会執行部も後期のメンバーに交代します。クラスのため、四中全体のために責任を果たしてください。四中をより良い学校にしていくためにも、生徒会活動はとても大切です。皆さん自身の手で、この四中を盛り上げていきましょう。

### 39人

9月30日まで募集していた、四中校区に新しくできる「小中一貫校」（義務教育学校・令和8年4月開校予定）の「校名募集」について、39人の応募がありました。これから審査等を経て、学校名が決まります。どんな校名になるのか、楽しみです。協力してくれた人たち、ありがとう。